

WEB開催!!



薬剤師に 学んでほしい 栄養学

令和8年7月31日(金) 19:00~20:30

栄養を“教える”から、
“自分の食生活を考える参照枠”へ
—食選択リテラシーを育てるための見える栄養学

高橋佳代子 氏

栄養士。楽天株式会社にて社員食堂の企画・運営改善に携わった後、食品製造会社の品質保証・仕様書管理、社員食堂改善支援等に従事。デジタルハリウッド大学大学院にて、栄養学的な参照枠を用いて日常の食選択を可視化し、自分の食生活を主体的に考えるための実践研究を行う。2026年には「考える食堂展 | 見える栄養学を、自分のものさしに。」を開催。現在は、展示・ワークショップ・食堂改善を通じて、食選択リテラシーの形成に取り組んでいる。

〈参加費〉HAP会員1,800円(2026年度HAPパスポート利用可) / 非会員2,000円

◎日本薬剤師研修センター研修受講単位 1単位(申請予定)

日本薬剤師研修センターの研修受講単位は「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」にて交付されます。PECS登録をしなければ研修受講単位が取得できませんので、各自PECSへのご登録をお願いします。

*研修受講単位は次の条件を満たした場合に取得できるものとします:①HAPシステム登録のメールアドレスにて参加すること、②研修参加時は登録した名前(フルネーム)を表示すること、③研修会への入室時刻・退出時刻のログ記録で参加確認を行うため、参加時間が規定に満たない場合や途中退出の場合は単位交付不可となること、④そのほか単位取得の必要事項を満たすこと。



お申し込みは
HAP申込管理
システムから

【主催】特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women(HAP)

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康管理と疾病管理(以下「ウィメンズヘルスケア」という)の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウィメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献する事を目的とするNPO法人です。